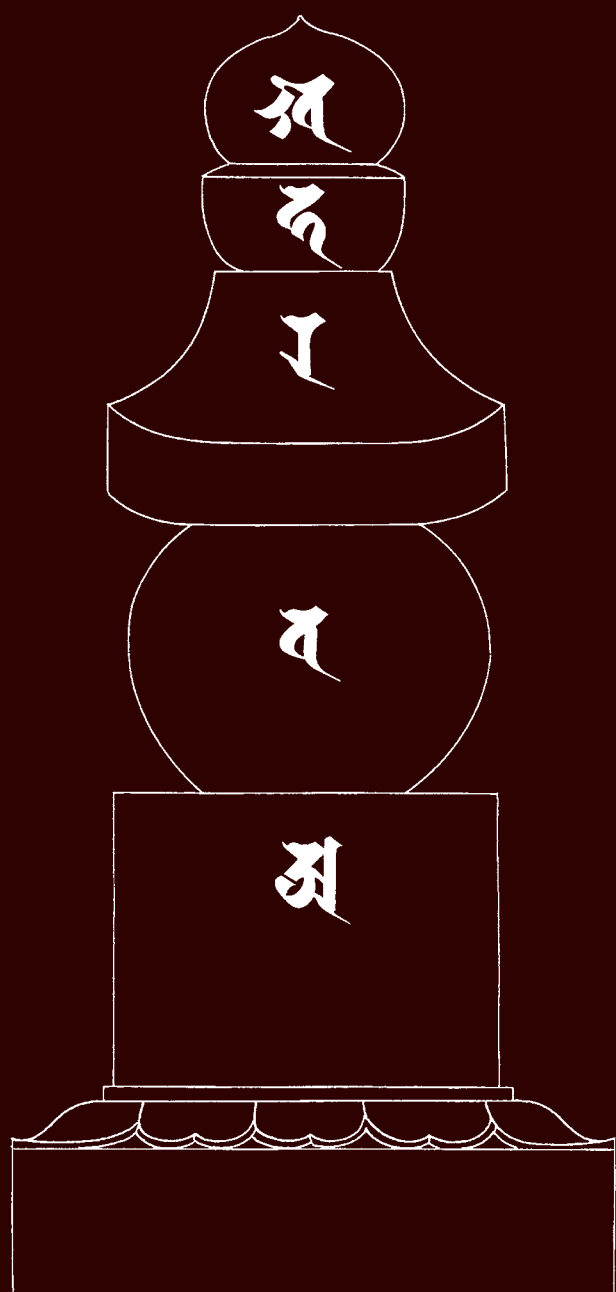




坂口石材工業

代表者ご挨拶

坂口石材工芸は、伝統と歴史ある茨城県桜川市（旧真壁町）にあります。

創業以来、石材加工を営んで参りました。

2008年には新工場を設立し、同時にビーズソー、大口径切削機械等、複数の設備も新たに増設しました。

その結果、あらゆる石材加工の工程を施すことが可能となりました。

現在に至っては、受け継がれた伝統技術を絶やさぬよう、そして、新しい技術の習得に、力を注ぎ、若い人材を未来の”匠”とすべく、若い力で社員一同、努力を重ねております。

墓石をはじめ、モニュメント、彫刻、記念碑、灯籠（燈籠）など、あらゆる石材加工を独自の最先端の設備と技術で対応し、また古来からの技法で小叩きやノミ切仕上げなど、こだわりの有る仕事も手がけております。

皆様の様々なニーズにお応えできるよう、努力して参ります。

代表取締役 坂口 登



愛知県知事賞受賞（2009年）



厚生労働大臣認定
一級技能士取得（3名）

所有設備

山 名	ダイヤモンドビーズソー
岐阜製作所	走行式高速丸鋸機
KIGUCHI	120 インチ大口径切削機
KIGUCHI	80 インチ中口径切削機
河合鉄工	側面研磨機
磯 部	自動研磨機
鉾田鉄工	ビシャン機 2台
岐阜製作所	NC 旋盤加工機
岐阜製作所	複合、回転ドラム機
丸市製作所	穴開機大型 (2台)
磯 部	手動研磨機
河合鉄工	オフカット 6 尺挽き特注仕様
河合鉄工	オフカット 3.5 尺挽き高さ 5 尺切特注仕様
河合鉄工	曲面研磨機
上野サービス	ジェムカッター平切切削
上野サービス	ジェムカッター平切 (大型) 切削
上野サービス	ジェムカッタースーパー三次元加工機
上野サービス	ジェムカッター丸物切削
上野サービス	ジェムポリマー丸物磨
四国機械	オフカット倣い切



和型高級型



羽黒青糠目石（磨き）

和型標準型



本小松石（磨き）

和型上下蓮華型



浮金石（磨き）

古代五輪塔



真壁石（小叩き）

古代五輪塔



万成石（小叩き）

古代五輪塔



ファイングレイン（磨き）

石碑・古代五輪塔



浮金石（磨き）・浮金石（小叩き）

石碑・古代五輪塔



本小松石・本小松石

石碑・古代五輪塔



本小松石・真壁石

ひとつ石 耐震墓陵



やさとみかげ（磨き）

ひとつ石 耐震墓陵



やさとみかげ（磨き）

ひとつ石 耐震墓陵



やさとみかげ（磨き）

モニュメント



お地藏様



テーブル

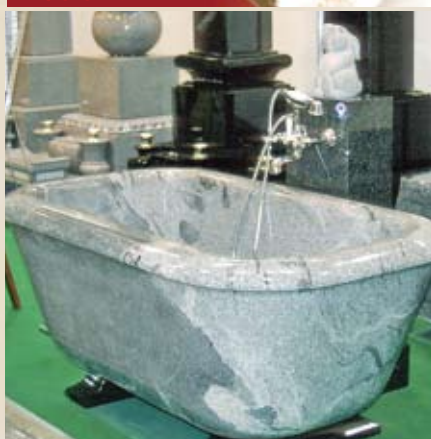


翡翠の石風呂



翡 翠

御影石の石風呂



清流石

御影石の石風呂



浮金石

安心できる お墓づくりのポイント

耐震を考慮し、後世まで安心できるお墓づくりのポイントは、
頑丈な基礎工事と組み立てにあります。

深く掘り下げます。

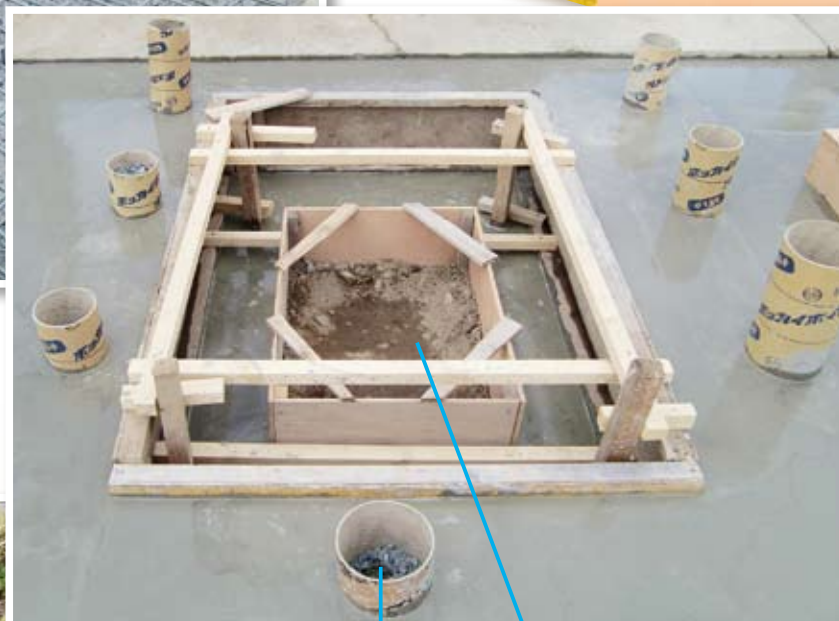


バイルを打ち込みます。



割グリ・碎石を入れます。





カロート

水抜き

鉄筋・コンクリートで、
基礎とします。



金具の固定



耐震ボンド

施工例





当社オリジナル真言宗型カロート



翡翠の五輪塔を玉の中に納めました



宝塔（芝山石）







神従型



女性初国民栄誉賞受賞

美空ひばり生誕記念碑

昭和十二年五月二十九日（本名加藤和枝）
磯子区滝頭に生まれる





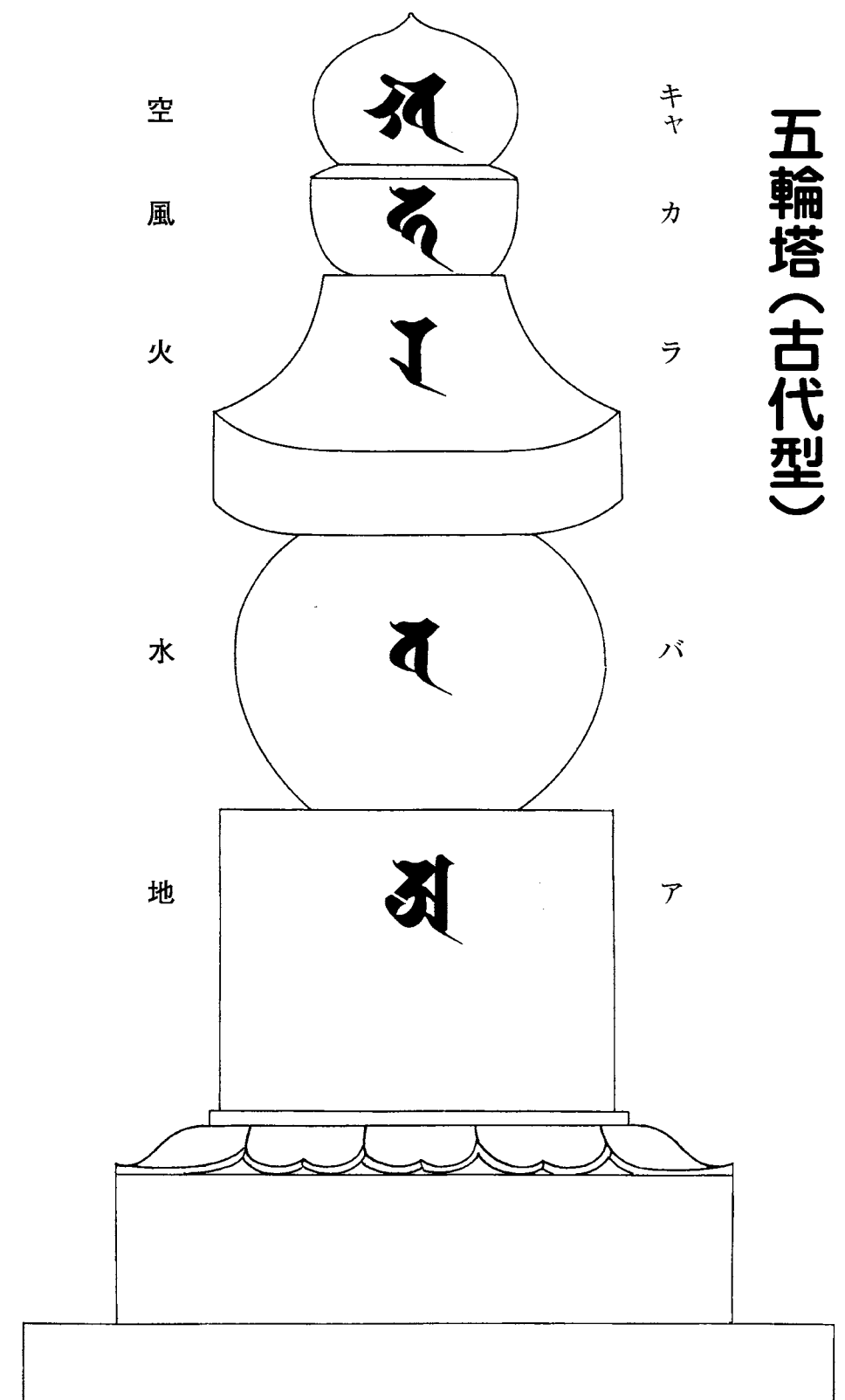


層塔（本小松石小叩き）









五輪塔（古代型）



五輪塔について

五輪塔は、その形態が率直簡明にして莊嚴、石塔の中で最も広く、しかも盛んに造られてきた卒塔婆（そとば）である。

真言密教では、五輪塔は大日如来の三昧耶形で、その形態自体が仏体を表示していると説いている。すなわち、宇宙は地、水、火、風、空の五大からなりたっていて、この五大が宇宙にある一切の物質に偏在して、その物質を構成するもととなっているという密教の五大思想に基づいてつくられたものである。

この五大は、五輪と呼称される五つの形で象徴、表示され、方形の地輪、円形の水輪、三角形の火輪、半円形の風輪、宝珠形の空輪がそれぞれである。五輪塔は、この五つの形を順次、下方より積み重ねたもので、塔自身がこの五大を表象している。

それ故に五大思想に基づいて創始されたこの五輪塔は、人間の姿であると同時に仏さまのお姿であり、宇宙万物の相であると同時に宇宙全体、森羅万象を象ったものということができる。

さらに密教は、一切のものは物質と精神、身と心とでつくられているとして、物質界を「地水火風空」の五大とし、精神界を「識」大として説いている。五大を表示する五輪塔は物質界のみを表したかのように考えるが、目に見えない識大の精神界は、この五輪塔全体のなかに含蔵遍満しているとするのである。

また、地輪の方形と水輪の円形は、本体すなわち実在界の形であり、火輪の三角形、風輪の半円形、空輪の宝珠形は、変体すなわち現象界を表しているとする。したがって五輪塔は、実在界の上に、変幻きわまりない現象界を配したものなのである。

このように五輪塔は、密教における六大の標識であり、六大法身、金胎両界、理知不二、円満具足の象徴ということができる。五輪の「輪」は、法性に「輪円具足」とするという意味で、五輪塔は一切の功德を円満具足している意義深い塔ということである。宝篋印塔と同じく、五方、五門、ご智、五如来を表示し、金胎両界の五仏つねにここにあって法輪を転ずることになる。塔そのものが如来の尊容、仏さまの尊体そのものであることから、供養塔としてのこの五輪塔を建てることは、仏そのものをおつくりすることであり、これにまさる功德はないのであろう。

五輪塔の四門には、密教系では、上から各輪に空、風、火、水、地を意味する五大種子を次のように掘る。

東面が正面で、「願を発心し、修行を積み仏になるための菩提への道を歩み、我欲を離れて涅槃の世界に入る」という右まわりの表示方法である。顕教では、水輪に「南無 阿弥 陀仏」「南妙法蓮華經」というように表示することがある。

墓塔に彫る梵字の意義と薬研彫り

墓塔に梵字の種子を彫るのは、そこに仏を迎えて仏塔にするためで、祖霊を祀るにふさわしい清浄な浄土にすることができます。梵字、とくに日本に伝えられた悉曇梵字は、古代インドの美しい文字ですが、仏教經典の原典の記述に使われた神聖な文字でもあります。そして梵字の種子とは、仏や菩薩が包蔵する仏智や仏果など一尊のもつすべてを一字の梵字で象徴表示するものです。すなわち、種子は単なる仏のイニシャルではなく、仏そのものと考えられ、各尊の尊名、あるいは真言（さとりを成就するための真理を梵字に託したもの）から一字をとっています。

弘法大師空海は「梵字のもつ真実の意味を知って、これを用いれば、出世間、すなわち世間を超越した如来の世界の陀羅尼の文字となる」（梵字悉曇字母并釈義）として、一字一字の梵字に深遠な哲学的意義が蔵されていると説いています。

さらに空海は「梵字は、過去・現在・未来の三世にわたって永遠であり、十方に遍在してなおかつあらためられることがない。梵字を学んで、これを書くならば、確実に永遠の仏の叡智を得ることができる。真言である梵語、梵字を誦え、これを観想すれば、かならずこわれることのない真理の身体を体現できる。もろもろの教えの根本で、もろもろの智慧の父母ともいえるべきものは、この梵字にあるのではないか」と説いています。

日本では密教の興隆とともに、梵字に特別な宗教的意義が付けられ、長い間、仏教団の内部においてのみ大切に扱われてきました。この聖なる文字の書写が一般の人に普及しはじめたのは最近のことです。

墓塔に梵字の種子を彫ることは、このように大変意義の深いもので、仏そのものを彫ることになります。

この梵字は、僧侶によって仏塔に墨で書かれたこともありましたが、正しくは薬研彫りという方法で一字一字、ていねいに彫られます。漢方で薬種を粉にするときの器具を薬研といいます。この器具のようにV型に彫り込んで舟型になる彫り方を薬研彫りといいます。

一家を構えたら墓をつくる

私たちは、ともすれば、死んだ人がいないから仏壇や墓はつくる必要がないと考えがちです。しかし、「家を建てる前に墓をつくれ、墓をつくれれば家も建つ」という古人のことばがありますように、一家を構えたら、仏壇と墓を構えなければならないとするのが正しい考え方といえましょう。墓は、仏を迎え、一家の根である祖霊を祀る聖なる場所であり、先祖から受け継いだ生に対する感謝と報恩のなかで、真の自己の存在を見いだす心の拠りどころでもあるからです。

墓は、不安定なげ下や大きな樹木の近く、不浄な土質、墓域にふさわしくない環境などは避け、祖霊が眠るにふさわしい清浄な場所を、自分の目でたしかめて求めましょう。

お寺や霊園には、それぞれ規定がありますが、墓地を買ったら、手入れもせずに放っておいてはいけません。まず境界石を築き、きれいに整地します。石塔を建てないときは、仏種子などを入れてその家の本尊を迎えた五輪塔式の角塔婆を建て、清浄な仏の世界をつくりましょう。写経や写仏、梵字仏を書写したものなどを地中におさめる納経供養も忘れないでください。

有限会社 坂口石材工業

一般建設業許可 茨城県知事認可(般-21)第33135号

本社：茨城県桜川市真壁町塙世943-4

工場：茨城県桜川市真壁町亀熊980-3

TEL：0296-55-3515

FAX：0296-54-2469

E-mail: skg@carrot.ocn.ne.jp

URL: <http://www13.ocn.ne.jp/~skg/>

 **0120-25-3515**

